

令和5年度東京都ひきこもり支援に係る関係機関向け専門研修
「ひきこもり概論」募集要項

1 目的

いわゆる「8050問題」など、近年、相談事例が急増しているひきこもりの状態にある中高年層への支援は、一つの領域や縦割りでの対応では解決できない難しい課題のひとつです。ひきこもりに係る支援には、一人ひとりの状態・状況に応じたきめ細かな対応と、地域の実情に応じて関係機関が連携する切れ目のない支援体制の整備が求められています。

このような支援の実現に、地域包括支援センター等の役割が期待されています。そこで、地域包括支援センター等職員を対象として、ひきこもりの状態が生じる要因と背景を理解し、支援におけるポイントと地域の関係機関の連携の必要性について研修を実施することになりました。

この研修は、東京都から委託を受け、ひきこもりの状態にある当事者もしくはその家族への支援が必要になった職員の人材育成を目的として実施いたします。

2 研修対象者

地域包括支援センター等に所属する職員で、通常業務を通じてひきこもりの状態にある当事者もしくはその家族への支援が必要になった方又は支援する見込みのある方

3 研修日程等

(1) 日時

Aコース 令和5年8月18日(金) 午後1時から午後4時45分まで
Bコース 令和5年8月25日(金) 午後1時から午後4時45分まで

(2) 研修カリキュラム

別紙1「カリキュラム」のとおり ※一部変更となる場合があります。

両コースとも同一の研修カリキュラムで開催いたします。

当日のカリキュラムの他に、講義動画視聴の事前課題(30分程度)等があります。

(3) 実施方法

Zoomを使用したオンライン形式により開催します。

受講に必要な視聴推奨環境(別紙2「オンライン研修受講で推奨するシステム要件」)をご確認の上、受講日程を選択してお申込みください。

(4) 受講定員

各回60人 計120人

(5) 研修参加費用

本研修の受講料は徴収しません。

ただし、オンライン研修の視聴環境の確保、研修資料印刷にかかる経費等は、自己負担とします。

(6) 実施主体

東京都

※公益財団法人東京都福祉保健財団が委託を受けて研修を実施します。

4 受講申込

事業所で取りまとめの上、下記URLから申込フォーム（外部サイト）にアクセスし、必要事項を入力してお申込みください。申込みには、別紙3「申込パスワード」が必要になりますので、お手元にご準備ください。

同一の地域包括支援センター等から複数名の申込みを行う場合は、事業所内での優先順に申込フォームに入力してください。

東京都福祉保健財団ホームページ：<https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/>

東京都福祉保健財団 ひきこもり

検索

5 申込受付期間

令和5年6月28日（水）から令和5年7月10日（月）午後5時まで

受付期間内に申込フォームへの入力を完了させてください。

6 申込結果の通知

登録のメールアドレスへ通知します。通知時期は、7月中旬を予定しております。

申込みが定員を超過した場合は、昨年度本研修の受講履歴のない地域包括支援センター等を優先し、また、同一事業所内では申込フォームに入力した優先順に従って受講者を決定します。（先着順ではありません。）

応募者多数により受講いただけない場合も通知いたします。

ドメイン指定受信機能をご利用の方は、当財団のドメイン「@fukushizaidan.jp」を指定受信に設定していただかないと、メールを受信できませんのでご注意ください。

7 留意事項

(1) 使用するデバイス（端末）は、受講者ごとにご用意ください。オンライン講義の視聴環境は、受講者が責任をもってご確認の上、お申込みください。演習実施のため、カメラ・マイクは必須です。詳細は、別紙2「オンライン講義受講で推奨するシステム要件」をご確認ください。本研修ではビデオをオンにして受講していただきます。受講者の画像・氏名が共有されることを了承の上、お申込みください。

(2) 同一の受講者がAコース・Bコースとも申し込むことはできません。同一受講者が複数登録された場合は、最後に登録されたものを有効とし、それ以前の登録を取り消します。

(3) 本研修は、事業所単位でお申込みください。サテライトからの申込みは、本所で取りまとめをお願いいたします。区市町村での申込者とりまとめ・推薦は必要ありません。

(4) 研修資料等は、受講者各自で当財団ホームページからダウンロードのうえ、ご準備ください。ダウンロード開始時（研修開催1週間前を予定）に登録されたメールアドレス宛に詳細をお知らせします。

(5) 事前課題の動画視聴に関する詳細については、受講決定後、準備ができ次第お知らせいたします。

(6) 業務等の都合により、研修当日の受講が難しい場合、受講決定者に限りオンデマンド（録画視聴）受講が可能です。あらかじめオンデマンド受講を希望される場合は、申込フォームにその旨を登録してください。

8 研修開催を中止する場合について

新型コロナウイルス感染症等の影響により、開催を中止もしくは変更する場合がありますのでご了承ください。その場合は、事前に登録されたメールアドレス宛にお知らせします。

9 個人情報の取扱いについて

ご登録いただいた個人情報については、当財団個人情報の保護に関する要綱に基づき適正管理を行い、当該研修業務管理以外の目的で利用することはありません。

受講者の声（令和4年度アンケートより）

- ・ひきこもりの当事者の方が様々な背景を持ち、現状に至っていることが理解できた。
- ・ひきこもりのイメージを勝手に作り上げていたところもあるので、講義を受けたことで正しい理解ができた。
- ・当事者の方の体験談などを聞いたことは、ひきこもりの理解に大いに役立った。

問合せ先

公益財団法人東京都福祉保健財団 人材養成部 福祉人材養成室 ひきこもり支援研修担当
電話：03-6302-0319 mail：hikikomori@fukushizaidan.jp